



月根尾

3月

220号

～「月根尾」とは、学校のある地域の古名「突根尾原」に由来する地名です～

令和元年度 卒業証書授与式 3/3

第70期卒業生62名の卒業証書授与式を行いました。新型コロナウイルス感染症対応に係る文部科学省及び島根県教育委員会からの通知を受け、一部を変更しての実施でした。

校長式辞ではまず、卒業式が実施できたことに対する気持ちが述べられました。そして、「夢や理想を大切に、その実現に向けて努力してほしいこと」、「ふるさとを思う気持ちを大切にしてほしいこと」の二つについて、はなむけの言葉として贈られました。

在校生代表として出席した生徒会長の岡夢乃さんは、鵬雲祭や部活動等の三年生の姿を取り上げ、一つの目標に向かって全力で取り組む三年生の姿勢に常に刺激を受けていたことを語ってくれました。今後生徒会長として、伝統を受け継いだ上で新しいことにも挑戦し、よりよい学校作りをみんなでしていきたいという熱い思いも聞かれました。

卒業生代表の答辞では井上暢倭さんが、たくさんの仲間と協力することで成功へと繋がる魅力を実感できた行事や、絆の強さを感じた三年間を振り返りました。そして、地域や家族の皆さん、先生方の支えがあったからこそその三年間で、そのことへの感謝の気持ちが伝えられました。

来賓や在校生の出席を取りやめ、マスクを着用しての式となったり、卒業証書を代表者のみが受領したりするなど、例年とは違う形の卒業式でしたが、一人ひとりが呼名に応える大きな返事や校歌の歌声は飯南高校が誇る素晴らしいものでした。



▲校長式辞



▲卒業証書授与



▲卒業生代表 答辞

各クラスのホームルームで、一人ひとりに
しっかりと卒業証書が手渡されました。



3年生の想いを形にする
行動力が卒業式後にも
見られました。つづく⇒

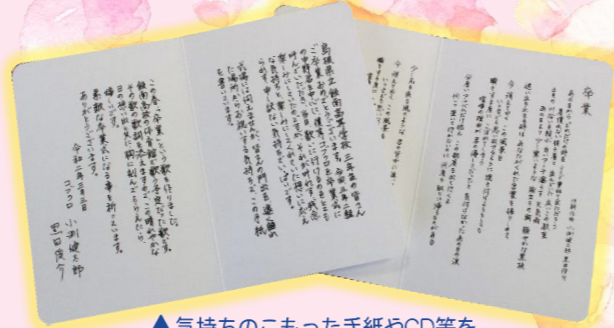
卒業おめでとうございます!



想いよ届け

3年2組の生徒が卒業式後に企画したあるサプライズ。中野愛翔さんが「お世話になった方への感謝の気持ちを形にして届けたい」という想いを持ったのが始まりでした。そして思いついたのが、「コブクロのお二人に卒業式に来て歌っていただきたい！」というものでした。クラスの仲間と協力し、卒業式への熱い想いをノートに綴ってコブクロのお二人に送ったところ、なんとその想いが届き、卒業式に来てくださるといふサプライズが実現するところでした。

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、このサプライズ企画は幻となってしまいましたが、コブクロのお二人がボイスメッセージと「卒業」という曲を送ってくださり、卒業式後に会場で流されました。前をしっかりと見据えて聴いている生徒、涙を流しながら聴いている生徒など様々でしたが、心に残る卒業式になったことは確かだと思います。



▲気持ちのこもった手紙やCD等を卒業式当日に届けてくださいました。

コブクロのお二人と一緒に歌うために3年2組の生徒が練習していた「桜」は、卒業生の想いと共に、卒業式後のホームルームで保護者の皆さんに届けられました。

卒業式後、「これは自分たちから一步踏み出さないと実現しなかった企画。何事にも挑戦しようと思えば、何か得るものがあるという可能性を在校生の皆さんにも伝えたかった。」と中野さん。コブクロのお二人に来ていただくことは残念ながらできなくなりましたが、卒業生のこの想いの強さ、行動力はしっかりと届けたい人のもとに、届くものと思います。

3年生 鵬雲会（卒業生会）入会式

新型コロナウイルス感染症対応について、島根県教育委員会の指導により、卒業式前日に予定していましたが、鵬雲会の小野覚会長から入会に際して歓迎の言葉をいただきましたので、ここで紹介させていただきます。卒業式当日には、鵬雲会から卒業記念品として、卒業証書ホルダー、印鑑、卒業生会名簿が贈呈されました。



卒業式に臨まれる皆様、ご卒業おめでとうございます。飯南高等学校卒業生会鵬雲会を代表して心からお慶び申し上げます。そしてご卒業を期に鵬雲会に入会していただきますこと、心から歓迎いたします。

皆様は、飯南町をふるさととされる方、また縁あって飯南町を第二のふるさととして飯南高等学校で学ばれた方それぞれですが、この三年間、皆様が学校内外で活躍されている姿を私たちはしっかりと見つけてきました。

皆様の活躍されている姿がどれだけ私たち飯南町民を勇気づけたか、また飯南町を元気にしたか、本当に多くの活力をいただきました。卒業生の一人として誇りに感じています。すべての卒業生の皆様に心から感謝申し上げます。

皆様は、これから自身が選ばれたそれぞれの道に進まれるのですが、三年間飯南高等学校で得られた財産を大切に、大きく飛躍されることを心から願っています。

ここで皆様にお願があります。皆様も感じられていると思いますが、母校飯南高等学校をとりまく環境は依然厳しい状況が続きます。このことは県立学校再編計画の対象にある、離島・中山間地域にある県立学校は同じ環境にあります。私たちは卒業生の力を集結して全力で支援しなければなりません。皆様もいつまでも、またどこにいても飯南高等学校に熱いエールを送ってください。よろしくお願いたします。

結びに皆様のご健勝と限りない飛躍をお祈りし歓迎の挨拶いたします。

令和二年三月三日

飯南高等学校卒業生会鵬雲会 会長 小野 覚

3年生 人権・同和教育講演会 2/7

本校は学期に1回人権週間を設け、人権意識を高める学習を行ってきました。今回はその集大成として、3年生出校日を活用し、三浦成人さんをお招きして人権・同和教育講演会を行いました。

三浦さんから壮絶な被差別体験をお聞きし、「今まで何度も人権について勉強してきたが、今日の話が一番心に響くものがあり、深く考えることができた。」「被差別部落の方の生の話を聞くのは初めてで、こうも自分自身が揺さぶられるとは思いませんでした。」「今までの学習では差別についてぼんやりとしか分かっていなかったが、今回の話を聞いて具体的にイメージできたことで、差別はあってはいけないものだと思えて強く感じた。」という感想を書いていた生徒がとても多くいました。



お話の中で、差別に立ち向かっていく友人との出会いも話されました。「仲間がいれば大きな力となり、正しい方向へ変えていける。その力が君たちにはある！その力を伝えるために人権教育はあるんだ。」と三浦さんは仰っていました。そして最後には、「“生きる”ということだけは皆平等。命の重みを感じて自分らしく生きてほしい。」と、もうすぐ卒業を迎える3年生にメッセージを送ってくださいました。

三浦さんの言葉一つ一つに重みがあり、生徒はそれぞれが自身の心にしっかりと問いかけ、4月からの新しい生活に向けての決意を書いています。

これまで積み重ねてきた人権・同和教育での学びを、新しい社会の中での行動に繋げていってほしいと思います。

中高一貫教育 出前授業

中高一貫教育の一環として、赤来中学校・頓原中学校に飯南高校の教員が出かけ、TT（チームティーチング）授業を行っています。中学校と高校の教員が連携・協力して授業を展開し、一貫した学習指導や生徒理解に繋がっています。

英語・数学・国語の3教科の授業は毎週TT授業を、地歴公民や理科、国語では年に数回出前授業を実施しています。

2月には、地歴公民と国語の教員が各中学校に出かけ、3年生を対象に出前授業を行いました。公民分野では「グローバル化の中の日本経済」、歴史分野では「歴史再発見～お金でみる日本の歴史～」、国語では「これからの“国語”にはどんな力が求められるのか？」と題して授業を展開しました。



地歴公民では、クラスで活発に意見を出し合いながら社会の仕組み等を考えていきました。高校では、今まで習った知識をもとに予想したり考察したりして更に詳しく学んでいきます。その一片を感じてもらえたのではないのでしょうか。

国語では、今年のセンター試験の問題を参考に、3年後に到達しておかなければならないレベルを感じ取ってもらいました。そこに到達するための授業への取り組み方を今後、高校でも意識して定着して欲しいと思います。

今後も指導の連携を通じて、一人ひとりのよりよい学びに繋がっていききたいと思います。



飯南高校PTA News Letter
WISH No.14
新刊を発行しました！

特集
・飯南町子ども未来会議
・卒業生に贈るメッセージ

ホームページからもご覧いただけます！



赤名短歌会合同歌集
ふじつる

赤名短歌会から毎年発行されている「ふじつる」に、小中高生の最高学年の作品を載せていただいています。今年も3年生が日々の心情を綴りました。

ハンドボール部

2/7-9

令和元年度中国高等学校ハンドボール選手権大会 兼
全国高等学校ハンドボール選抜大会中国地区予選

【1回戦】飯南高校 10-35 山陽高校（広島）



JRC部

1/31

お寺の清掃体験をさせていただきました

以前、「ボランティア宅本便活動」をした時に協力して
くださった住職の高橋さんにお願ひし、地域活動の一環と
して飯南町上来島のお寺「福蔵坊」の清掃体験をさせてい
ただきました。外陣を拭いたり、仏具を磨いたりするなど、
普段なかなかできない体験をし、部員も興味津々でした。

その後、地域や地元への想いをお聞きし、「今後また地
域で活動することがあれば協力したい」というありがたい
言葉をいただきました。貴重なお時間をありがとうございました。
今後も自分たちで積極的に地域のお手伝いに出か
けていきたいと思ひます。



▲お寺の仏具磨き

▲段ボールベッド体験

【学校評価について】

2月下旬、学校関係者評価委員会を開催
し、今年度の学校評価を終えました。
今後本校ホームページに結果を掲載し
ますので、ご覧ください。

スキー部

2/16-19

第75回国民体育大会冬季大会スキー競技

＜クロスカントリー＞場所：富山県

【少年男子10km】那須 泉希（2年）103位

【少年女子5km】福間 青空（2年）48位

第32回全国高等学校選抜スキー大会

2/25-27

＜クロスカントリー＞場所：長野県

【女子クラシカル5km】福間 青空（2年）86位

【女子フリー 5km】福間 青空（2年）54位



2/9

『災害時ボランティアリーダー育成研修会』に

参加しました

午前中は松江市防災安全部や日本赤十字島根支部の方
から高校生に期待する防災の話や、災害現場の実情を聞
き、昼には炊き出し体験をして昼食をいただきました。

午後からは避難所体験ということで、段ボールベッドや
簡易トイレの組み立てに挑戦しました。初めて見るにもか
かわらず、生徒たちは柔軟に対応し、すぐに組み立てるこ
とができていました。また、2人が横になっても全く沈む
ことがないベッドの強度に驚いている様子でした。

最後のグループワークでは、他校の生徒と感じたことを
伝え合い、自分たちにできることを考えていきました。生
徒たちからは「他人事じゃなく自分ごととして考えたい」
「避難所でのトイレ問題に対する提案」「防災メールの
普及」などいろいろな意見が出ていました。

今回学んだことをJRC部だけでなく、生徒や地域の人
たちにも是非広めていきたいと考えています。

4月の主な行事予定

3月27日（金）朝閉寮（～4月4日）

4月 8日（水）始業式

9日（木）入学式・入寮式

10日（金）新入生オリエンテーション

13日（月）学習方法ガイダンス